

新型コロナウイルス クラスター発生について

2023年1月16日

ご家族 各位

有料老人ホーム プレジール春日
施設長 井原俊明
TEL 092-588-8411
携帯 080-7812-3440
FAX 092-588-8411

電話や口頭でお伝えしたように、2022年12月29日から新型コロナウイルス陽性者がプレジール春日から出ました。最終的に、入居者様3名 スタッフ7名 合計10名が陽性者となり、クラスター(5名以上でクラスターです)発生となりました。保健所等にも連絡しましたが、全員軽症だった為、入居者様はプレジール春日での療養、スタッフは自宅療養を行いました。幸いなことに、重症となる方が出ないまま1月13日で全員の待機期間が終了いたしました。

感染予防の為に、12月29日昼から1月14日朝まで入居者様には原則各居室で過ごしていただきました。 ※食事介助が必要な方や見守りが必要な方は、必要に応じて2階に集まっていただきました。

朝食は軽食にして8時、昼食11時、夕食17時、14時に間食として紙パックのジュースを出し、朝と夕にプラスチック容器に入れた麦茶を出して足りない方には継ぎ足しを行いました。全て使い捨て容器にして感染予防に務めました。

はじめて入居者様から陽性者が出たことは残念であるとともに、感染拡大防止の為とはいえ不自由な生活を強いられた入居者様及び心労をおかけすることになったご家族様には大変申し訳なくお詫び申し上げます。

今回のクラスターから、いくつかわかったことがあります。

- ① オミクロン株は感染力が強く、片方が不織布マスクをしていても感染の可能性が高い。
- ② 換気の悪い状態では、両方が不織布マスクをしていても感染の可能性がある。
- ③ オミクロン株では発症(咳・咽頭痛・鼻声・発熱等)日の2日前から発症日までが感染リスクが高いと言われています。しかし、抗原定性検査では、発症日の前日でも陰性となることがほとんどである。つまり抗原定性検査だけでは侵入を防げない。

以上を踏まえて、① 入居者様にも他の入居者やスタッフがいる所では、不織布マスクをしていただく。 ② 寒い時期ではありますが、換気にできるだけ注意する。 ③ スタッフは、原則フェイスシールドと不織布マスクをつけて介護を行う。 ④ スタッフの手指消毒を今まで以上に行う。

完全には新型コロナウイルスの侵入を防止することはできないと思いますが、当分の間、①～④を実施してまいります。

なお、対面会中止は今後も継続させていただきます。